

「2年・遠足の石図鑑」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

2年生の遠足で埼玉県武蔵嵐山に出かけた。ここには荒川の支流の都幾川(ときがわ)のそのまた支流の、槻川(つきかわ)が流れている。槻川は埼玉県唯一の「村」、東秩父村の小川三山を水源に、比企郡小川町を経て、嵐山町で都幾川に合流している。小川町に和紙の文化をもたらした川でもある。



「槻川風景」 小川町切通し橋 C. Tanaka

秩父山系を水源とするので、嵐山の河原には美しい石が多い。特に各種の結晶片岩は、ほとんどの種類を拾うことができる。そこで、事前に河原に落ちている石(岩石や一部の鉱物)を、簡単な図鑑にして名前を覚えていくことにした。

虫にしても石にしても、「名前がわかる」ということは、子どもにとって特別な意味を持つ。名前が同定できる・・・ということは、ただの「石ころ」が「岩石の一種」へと価値を高める一瞬なのだ。子どもたちは一時間の授業で完全に名称を覚えた・・・はずだった。しかし、努力虚しく、河原では私の前に石の名前を聞く子どもたちの、長蛇の列ができてしまった。

【岩石の名称一覧】

- ①黒雲母片岩
- ②緑色片岩
- ③石墨片岩
- ④紅廉片岩
- ⑤絹雲母片岩
- ⑥変成凝灰岩
- ⑦ホルンフェルス
- ⑧石灰岩
- ⑨石英閃緑岩
- ⑩砂岩
- ⑪チャート
- ⑫石英(鉱物)

①( )

②( )

③( )

④( )

⑤( )

⑥( )

⑦( )

⑧( )

⑨( )

⑩( )

⑪( )

⑫( )

むさしらんさん つきがわ かわら  
武蔵嵐山・槻川の川原の石 2年 組( )

つきがわ川  
槻川名物  
「おばけちゃん石」

石あつめのめあて

ひろってみたい石ベスト3

①( )

②( )

③( )